

戦 評

大会名 第30回岩手県バレーボールシニア選手権大会

男子・決勝

期 日： 令和2年10月24日

会場名： 盛岡体育館

(2年ぶり10回目の優勝)

<u>48ers</u>	2	{	13 — 21	}	2	<u>巖きたかみ</u>
			7 — 21			
			—			

試合時間 0 時間 40 分

主 審 大山 幸司

副 審 小野寺 太

戦 評

連覇を狙う48ersと2年ぶりの優勝を狙う巖きたかみとの決勝戦となる。

第1セット、序盤ネット際での攻防で競るが、巖きたかみ12番高橋

の連続サービスエースから流れを変え一気にリードする。対する48ers

は5番村里にボールを集め攻撃するが追いつかず巖きたかみがものにする。

第2セット、48ersは3番板垣、15番村上の好守備から早い攻撃

を仕掛ける。対する巖きたかみは高さのあるブロックで応戦し序盤は接戦

となるが、巖きたかみの強弱を付けた攻撃によりこのセットもものにし

2年ぶり10回目の優勝に輝いた。

※ 7～10行にまとめること。

戦評者 久保田 衛